



ドラゴンボールスーパー

# DRAGON BALL ドラゴンボール SUPER

B R O L Y

## ブロリー



### PERO'S

ステーション

東映アニメーション株式会社

第81期 第2四半期のご報告  
(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

株主の皆様へ

## 外部環境を的確に捉え、 自ら「成長の種」を 掴む力をつけてまいります。

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。また平素は格別のご支援を賜り心より御礼申し上げます。



代表取締役社長  
高木 勝裕

## 売上高および各利益は、第2四半期としての過去最高額を更新

当第2四半期は、国内外でアプリゲーム『ドラゴンボールZ ドッカンバトル』を中心としたゲーム化権と中国向け大口映像配信権の販売が引き続き好調に推移したことから、前年同期比で増収増益となり、売上高および各利益でいずれも過去最高額を更新しました。また、近年急拡大している海外事業の売上高比率がはじめて50%に達し、金額ベースで国内を若

干上回りました。

下期につきましては、引き続き国内外でアプリゲーム化権や映像配信権の販売に注力するとともに、平成30年12月14日公開予定の映画「ドラゴンボール超 ブロリー」を盛り上げるタイアップ・キャンペーン展開を強化し、国内外で前作以上のヒットを目指してまいります。

## 外部環境を捉え、自ら「成長の種」を掴む力をつける

好調な業績が続いている中で、我々が日々痛感していることが一つあります。それは、この好業績が自分たちの力だけで作ったものではなく、ビジネスパートナーの皆様のお力と外部環境によるものが大きいということです。中国をはじめとする海外配信市場の活況、スマートフォンの普及によるゲームビジネスの伸張等、現在の業績を支えているのは、外部環境によるものと認識しています。当社が長年育ててきたコンテンツが、ビジネスパートナーの皆様の手を借りることで環境変化の波に上手く乗ることができました。

世界を見渡せば、キャラクタービジネスの展開が見込める東南アジアの経済成長や、eスポーツの発展によるゲームビジネスのさらなる拡大など、当社にとっての「成長の種」は数多くあります。しかし、魅力的な外部環境を前にしても、ビジネスパートナーが当社を波に乗せてくれることを待つだけであれば、遠くない将来に成長の限界が来ると危機感を覚えています。

好業績の今こそ、外部環境を的確に捉え、自ら「成長の種」を掴む力を強化すべき時だと考えています。

## 組織改編の目的

自力でさらに成長し続ける企業となるべく、平成30年10月に組織改編を行い、以下の目的で3本部体制にしました。

### 営業企画本部

- 営業と企画の機能を統合し、企画から営業までを一気通貫し、長く収益を上げられるヒットコンテンツを創出

### 製作本部

- 前身の企画製作本部から製作機能を分離し、迅速な意思決定と行動により製作力、企画力、収益力を強化し、「自助自立」のプロダクション機能を強化

### 経営管理本部

- 会計業務を担当する業務推進部を経営管理本部へ組み込み、ビジネススキームの多様化・複雑化に対応し、業務品質のさらなる正確性・効率性を向上

この組織改編により、それぞれの役割をより強く意識し、会社としての底力を上げていく準備が整いました。中長期での持続的な成長・発展に向けて、現状に甘んじることなく、危機感を持ち、先を見据えて、引き続き経営基盤の強化を進めてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともいっそうのご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成30年11月

代表取締役社長

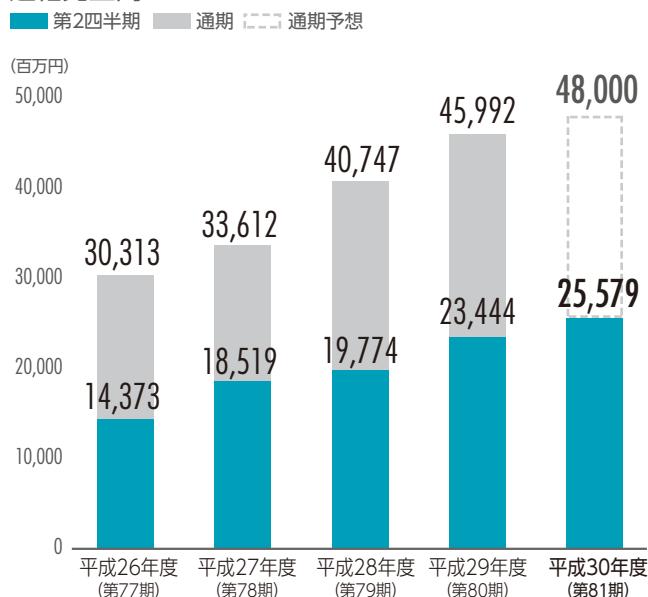
高不勝裕

# 決算のご報告 平成30年4月1日～9月30日(第81期第2四半期)

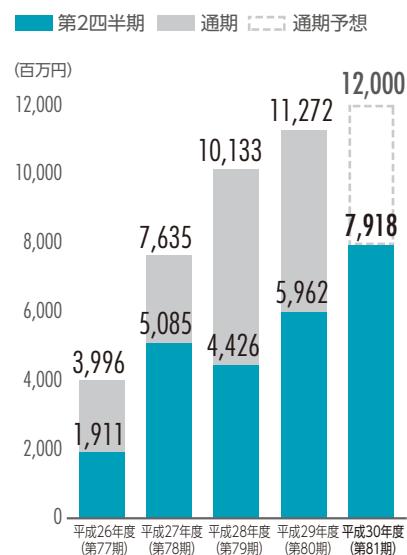
当第2四半期は、国内外でアプリゲーム『ドラゴンボールZ ドッカンバトル』が前年同期よりさらに好調に稼動し、新作アプリゲーム『ドラゴンボールレジェンズ』の配信も開始したことから、ゲーム化権の販売が好調に推移しました。さらに、中国をはじめとする海外での映像配信権販売も好調を維持したことから、売上高は第2四半期としての歴代最高を更新しました。また、収益性の高い著作権事業や海外での映像販売事業が大幅に増収となったこと等から、全ての利益においても過去最高額を記録しました。

通期の連結業績予想達成に向け、足元は順調に推移しております。

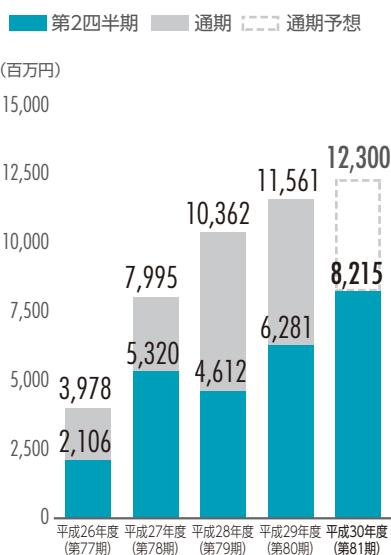
## 連結売上高



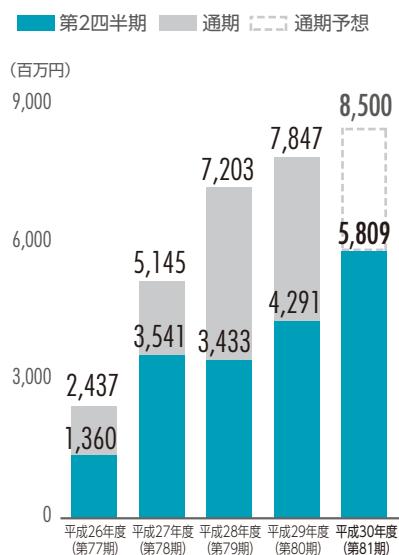
## 連結営業利益



## 連結経常利益



## 親会社株主に帰属する連結四半期(当期)純利益

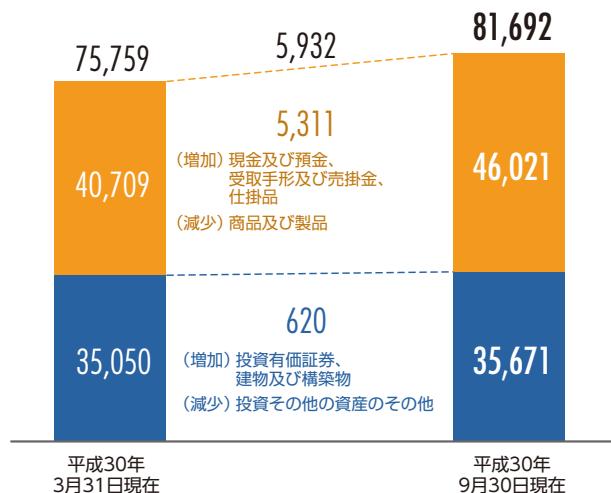


## 四半期連結貸借対照表

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

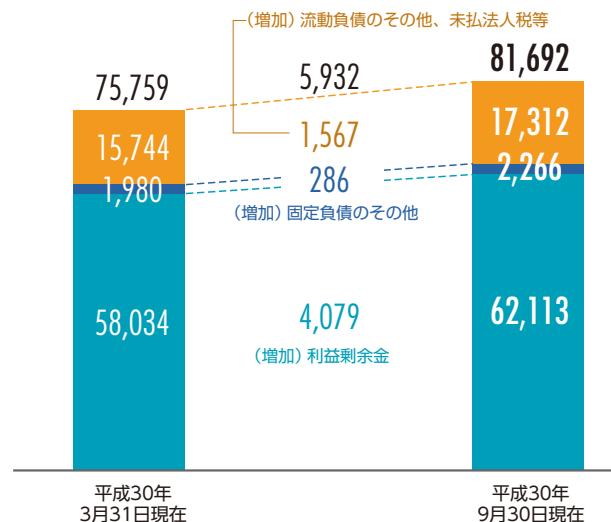
## 資産の部

(百万円)

■ 流動資産
 ■ 固定資産


## 負債・純資産の部

(百万円)

■ 流動負債
 ■ 固定負債
 ■ 純資産


## POINT

引き続き安定した財政状態を維持しております。総資産は前期末より7.8%増加し816億92百万円、純資産は7.0%増加し621億13百万円、自己資本比率は76.0%と高い水準となっています。

※「[税効果会計に係る会計基準]の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期の期首から適用しており、前期については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

## 配当

当社は継続的かつ安定的な配当の実施を基本に、中長期的な事業計画に基づく積極的な事業展開のための内部資金の確保や業績等を総合的に勘案して、配当を決定しております。

配当性向は連結業績に応じて25%程度を基本

としており、平成31年3月期は上方修正前の期首予想利益をもとに一株当たり年間38円としています。

今後の配当予想の変更につきましては、連結業績等を勘案した上で別途検討する予定です。

詳細な財務情報のご案内 【IR情報】

当社ホームページの「IR情報」に各種資料を掲載しています。

<http://corp.toei-anim.co.jp/ir/>

## 事業セグメントの状況

### 映像製作・販売事業

テレビアニメや劇場アニメ等を企画・製作し、テレビや劇場、DVD、ブルーレイ、スマートデバイス等、様々なメディアで展開しています。



売上高

83億65百万円

前年同期比

9.1%



#### 「劇場アニメ部門」

売上高

1億84百万円

売上高推移 (百万円)



平成30年3月に「映画プリキュアスーパースターズ!」、5月に「デジモンアドベンチャーtri.第6章」を公開しました。前年同期にあった「劇場版 マジンガーZ / INFINITY」の製作収入に相当するものがなかったことから、前年同期と比較して大幅な減収となりました。

#### 「テレビアニメ部門」

売上高

12億40百万円

売上高推移 (百万円)



「ワンピース」、「HUGっと!プリキュア」、「ゲゲゲの鬼太郎」、「おしりたんてい」の4作品を放映しました。前年同期に比べ放映本数が減少したことから、大幅な減収となりました。

## Major Lineup

### 〈劇場アニメ〉

「映画プリキュア  
スーパースターズ!」

平成30年  
3月17日公開



平成30年  
5月5日公開

「デジモンアドベンチャー  
tri.第6章」



### 〈新作テレビアニメ〉



「HUGっと!プリキュア」

平成30年  
2月～



「ゲゲゲの鬼太郎」

平成30年  
4月～

## Major Lineup



DVD  
「映画プリキュア  
スーパースターズ！」



Blu-ray  
「デジモンアドベンチャー  
tri.第6章」



中国映像配信  
「ワンピース」



北米映像配信  
「ドラゴンボール超」



スマホゲーム  
「聖闘士星矢  
ギャラクシースピリッツ」



映像配信サイト  
「Amazon プライム・ビデオ」

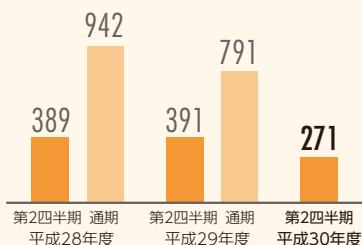
### 「コンテンツ部門」

売上高

**2億71**百万円

前年同期にあった「美少女戦士セーラームーンCrystal」のブルーレイ・DVDの売上に相当するものがなかったことから、大幅な減収となりました。

売上高推移(百万円)



### 「海外映像部門」

売上高

**52億77**百万円

中国向け大口映像配信権の販売本数が増加したことに加え、北米向け映像配信権の販売が好調に稼働したことから、大幅な増収となりました。

売上高推移(百万円)



### 「その他部門」

売上高

**13億90**百万円

アプリゲーム「聖闘士星矢 ギャラクシースピリッツ」が好調に稼働したことから、大幅な増収となりました。

売上高推移(百万円)



## 事業セグメントの状況

### 著作権事業

テレビ放映や劇場公開等と連動して、作品に登場するキャラクターを使用した玩具やゲーム・衣類・文具・食品等の商品を作る権利を、各メーカーに許諾しています。



売上高

147億19百万円

前年同期比  
13.1%



#### 「国内著作権部門」

売上高

76億63百万円

売上高推移 (百万円)



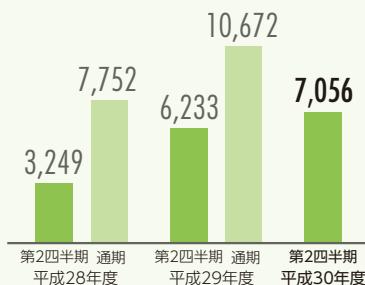
アプリゲーム『ドラゴンボールZ ドッカンバトル』が前年同期よりさらに好調に稼動したことに加え、新作アプリゲーム『ドラゴンボール レジェンズ』の出足も順調だったことから、大幅な増収となりました。

#### 「海外著作権部門」

売上高

70億56百万円

売上高推移 (百万円)



アプリゲーム『ドラゴンボール レジェンズ』の配信が開始されたことに加え、『ドラゴンボール ファイターズ』を中心とした家庭用ゲームも好調に稼動したことから、大幅な増収となりました。

## Major Lineup



「ドラゴンボール」シリーズ、「ワンピース」、「HUGっと!プリキュア」  
国内展開商品



「ドラゴンボール」シリーズ、「ワンピース」、  
「美少女戦士セーラームーン」シリーズ  
海外展開商品

## 商品販売事業

著作権事業とは別に、当社自ら商品を開発・販売しています。またイベントや店舗での直接販売もしています。



売上高 **21億48百万円** 前年同期比 **8.2%**

海外で「美少女戦士セーラームーン」のグッズ販売が好調だったものの、前年同期にあった国内での「ワンピース」や「ドラゴンボール超」のタイアップ・キャンペーン関連商品の販売が軟調に推移したため、減収となりました。



### Major Lineup



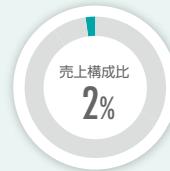
『プリキュア プリティストア』  
東京店



『ワンピース』  
コカ・コーラタイアップ関連

## その他事業

催事やキャラクターショー、ミュージカル等のイベントの企画・運営を行っています。



売上高 **4億16百万円** 前年同期比 **21.0%**

催事イベントやキャラクターショー等を展開しました。前年同期にあった「ドラゴンボール超」の催事関連に相当するものがなかったことから、大幅な減収となりました。



### Major Lineup



東京ワンピースタワー  
『ワンピースの日』  
スペシャルトークショー

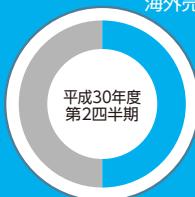


『ONE PIECE  
ウォーター  
アドベンチャー  
inハワイアンズ』  
画像提供：  
常盤興産株式会社

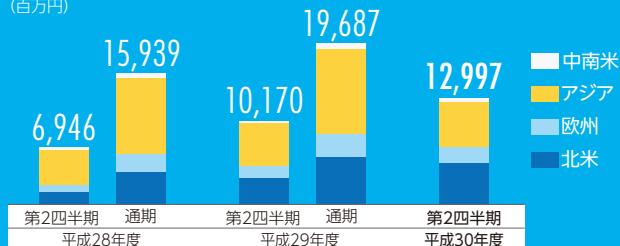
国内・海外売上高構成比  
(百万円)

12,997 (50%)  
海外売上

12,653  
(50%)  
国内売上



海外地域別売上高推移  
(百万円)



※セグメント間取引額を含んでおります。

海外での  
事業展開



特集

## 東映アニメーションミュージアムのご紹介

平成26年9月から、大泉スタジオ建替え工事のため休館していた「東映アニメーションギャラリー」。新スタジオの完成に伴い、平成30年7月に「東映アニメーションミュージアム」としてリニューアルオープンいたしました。今回は、オープンしたばかりのミュージアムの見どころをご紹介します。



入ってすぐに...



東映アニメーションのシンボルにもなっているキャラクター「ペロ」の噴水が皆様をお出迎え。実は1時間に1回ある仕掛けが…

何が起きるのか、是非お越しになってご覧ください。

展示スペース

東映アニメーション作品の設定資料や原画、セル画などが展示されています。貴重な製作資料は60年以上の歴史を誇る当社ならではの財産です。アニメーションができるまでの仕組みを学べる仕掛けもご用意しております。

大きなタッチモニターには、これまで当社が作ってきた数多くの作品が、画面に現れる作品の画像をタッチすると、作品の詳細な情報を見ることができます。さらに、作品によっては映像が流れたり、歌も聞けたりと、楽しみ方がたくさん。昔の作品を観て懐かしい気分になってみては？



### 東映アニメーションミュージアム館長(土田薫さん)インタビュー

Q. ミュージアムにいらっしゃるお客様はどのような方が多いですか？

A. お子様連れのファミリーからご高齢のご夫婦など、子どもから大人まで幅広い年齢層のお客様にご来館いただいています。日本国内はもちろん、フランス、イタリア、スペインほかヨーロッパや、アメリカ、東南アジアなど全世界からいらしています。とくに現在開催中の「プリキュアあそべるひろば」がプリキュアの視聴者である小さいお子様たちに楽しく遊んでいただける企画なので、お子様連れのファミリーが毎日大勢いらしています。ご近所の方々も多く、15回を超えるリピーターの方もいらっしゃいます。

Q. ミュージアム内の館長のオススメポイント(スポット)はどこでしょうか？

A. 小さなお子様向けには、もちろん「プリキュアあそべるひろば」ですが、大人も含め皆さんに楽しんでいただいているのが、コンテンツウォールです。大画面に、現在約460作品のアイコンが浮かんでいて、指でタッチすると作品解説とスチール画像が見られます。加えて、オープニング、エンディング曲(一部を除いたテレビ作品)を映像とともに楽しんでいただけます。



### イベントスペース

様々な期間限定イベントを開催予定です。平成30年11月現在は、企画展「プリキュアあそべるひろば」を開催中。プリキュアオールスターズ55人と一緒に写真が撮れるフォトスポットや、実際の玩具で遊べる玩具体験コーナー、ボールプールなど、お様が楽しめるコーナーが盛りだくさんです。

### ショップ



イベントスペースで開催している企画展と連動したグッズショップです。

### ～休憩～



ミュージアムには至るところに遊び心が…

### 中庭



お絵かきができる黒板つき。絵を描いたり、見たり、のんびりしたり、老若男女様々な方にお楽しみいただける空間です。

様々な世代の方にお楽しみいただける、東映アニメーションらしさが溢れるミュージアムになっています。株主の皆様のお越しを心よりお待ちしております。

### Q. 株主の皆様へ一言お願いします。

A. 東映アニメーションの最新の作品はじめ、60年にわたる多くの作品を体験できる場所として、どの世代も一緒に楽しんでいただけるミュージアムを目指してまいります。

是非、東映アニメーションミュージアムにお越しください。ご来館お待ちしております。

### 東映アニメーションミュージアム 基本情報

- 住所：〒178-8567 東京都練馬区東大泉2-10-5  
(東映アニメーション・大泉スタジオ施設内)
- URL : <https://museum.toei-anim.co.jp>
- 開館時間：午前10時～午後5時 (最終入館：午後4時30分)  
定休日：水曜日、その他不定休  
入館料：無料
- お問い合わせ：TEL 03-5905-5115 (受付時間：午前10時～午後5時)

平成30年度実施

# 株主さまアンケート結果のご報告



7月に実施いたしました株主さまアンケートに、数多くのご回答をお寄せいただき誠にありがとうございました。ご返信をいただきました1,500名を超える株主さまの中から厳正なる抽選を行い、500名の皆様には「ワンピース」、「ドラゴンボール超」、「HUGっと！プリキュア」の文具セットをご送付いたしました。

今回はアンケート結果のご報告として、皆様より頂戴したご意見の一部と担当者からのコメントをご紹介します。

## アンケート回収状況

回答数 **1,526名**  
株主数 **5,622名**※

※平成30年3月末時点

## 回収率

**27.1%**

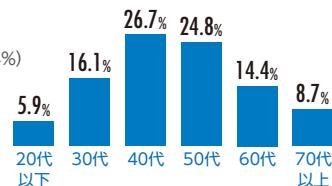
## ご回答者の属性

男女比  
(無回答3.9%)



## 年代別

(無回答3.4%)



## 当社の株主優待(キャラクターQUOカード)について

満足していない  
**7.0%**  
(無回答 1.3%)



満足している  
**91.7%**

様々な年代のアニメについて知ることができて、家庭内のコミュニケーション抜群。(30代男性)

毎年、今年はどうなデザインか楽しみにしています。(50代男性)

特別感がある。(20代女性)

東映アニメーションらしさがあって良い優待だと思います。(30代男性)

描きおろしイラストが良い。(20代男性)

ゲゲゲの鬼太郎のQUOカード欲しかったのでうれしい!! 昔高校生の頃「サイボーグ009」見ていました。懐かしい!(60代女性)

家族内で大人気! です!(60代男性)

子どもの好きなプリキュアのQUOカードもあったからです。(40代男性)

昔を思い出すことができる内容です。(60代男性)

絵が、かわいかったり懐かしかったりで楽しめる上に、使うこともできるので、うれしい。(40代女性)

昔懐かしいもの、色鮮やかなもの知らなかったキャラクターなど、次はどんなかな?と毎回、ワクワク楽しみにしています。(50代女性)

もうずっとコレクションしています。私は毎年少しずつたまっていくのが楽しみです!!(30代女性)

担当者より **アンケートご協力をお願い** 締切日：平成30年12月14日

株主の皆様とより良い関係を築き上げていくために、本誌郵送時に同封のアンケートにご協力をお願いいたします。ご回答いただきました方の中から抽選で、**300名様**に「ワンピース」2019年カレンダーを進呈いたします。年内発送に間に合わせるため応募期間が大変短くなっておりますのでご注意ください。当選の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



## 皆様からのご意見・ご質問

**Q.** 映画ドラゴンボール超の公開を楽しみにしております。  
(30代男性)

**A.** ありがとうございます。劇場版「ドラゴンボール」シリーズの20作品目となる映画『ドラゴンボール超 ブロリー』は、平成30年12月14日(金)より公開予定です。本作は、原作者の鳥山明が脚本・キャラクターデザインを担当し、平成30年3月に終了したTVアニメ「ドラゴンボール超」の後日譚を描きます。

映画を盛り上げるための商品化、キャンペーン、イベント等を日本だけでなく世界中で展開していきます。米国を代表するポップカルチャーイベント「ニューヨークコミコン」においては、世界で最も有名なアリーナと称される、「マディソン・スクエア・ガーデン」でパネルディスカッションを開催し、ニューヨークのファンたちを沸かせました。世界中のファンが待ち望む本作にご期待ください。



ポップカルチャーイベント「ニューヨークコミコン」に参加したスタッフ・声優陣

**Q.** 海外事業が伸びていて楽しみです。(30代男性)

**A.** 近年の業績拡大を牽引する好調な海外事業ですが、当第2四半期ははじめて海外売上高比率が50%まで上昇しました。好調な要因は、アプリゲームを中心とするゲーム化権や中国向け、北米向けの映像配信権です。少子高齢化等で成熟した国内市場ではさらなる収益拡大は見込みづらいため、今後は海外市場の深耕が重要になります。動画配信会社Netflix向けのCGアニメーション「聖闘士星矢：Knights of the Zodiac」の全世界配信や、中国合作認定を受けた国際合作アニメーション映画「The Monkey Prince (仮)」プロジェクト等、世界展開を見据えた企画に注力していきます。

**Q.** 主力のワンピース、ドラゴンボール、プリキュアシリーズに続く新しいシリーズ物を育ててほしい。(50代男性)

**A.** 次の収益の柱となる作品を育てるべく、今期も新たな取組みを積極的に進めています。「おしりたんてい」は、累計発行部数300万部を超える人気児童書原作のTVアニメです。スポンサーを必要としないNHK Eテレでの放映ということもあり、新たな取引先の開拓や新規事業の開発を目指しています。また、「爆釣バーハンター」は、アニメ化の原作先として、小学生の間で人気No.1月刊コミック誌である「コロコロコミック」と、はじめて手を組ませていただきました。

こうした新たな取組みをさらに加速させるために、10月に組織改編を行い、営業と企画の機能を統合し営業企画本部を設置しました。この本部を中心に、企画から営業までを一気通貫して、新たなビジネススキームの開発や、映像ビジネスの収益力向上を推進し、ヒット作品の創出を目指していきます。



「おしりたんてい」



「爆釣バーハンター」

**Q.** 新しく製作スタジオができたので、これからも魅力のある作品を製作してください。(40代男性)

**A.** 平成30年1月より本格稼働した大泉スタジオでは、最新鋭・最高水準の製作環境を整え、製作スタッフの収容可能人数を1.5倍に増やしました。現在放映中のテレビシリーズおよび今期公開予定の映画、並びに来期以降に発表予定の新作等を多数製作中です。働き方改革、製作現場におけるデジタル化の波、製作原価の高騰など様々な課題を克服し、世界の子どもたちと人々に夢と希望を与えるアニメ業界No.1製作スタジオを目指して、全社一丸となって取り組んでいきます。引き続きご支援ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

## 株主優待のご案内 平成31年3月期から、株式分割に伴い贈呈基準が変わります。

権利確定日：3月末日

株主優待限定の描きおろしデザインを含む、人気の新作アニメ2枚、懐かしの名作アニメ2枚の計4枚が1セットです。

### 平成31年3月期進呈のQUOカード

所有株式数	優待内容
100株以上	1セット (1,200円相当)
300株以上	2セット (2,400円相当)
500株以上	3セット (3,600円相当)
1,000株以上	5セット (6,000円相当)
3,000株以上	8セット (9,600円相当)
5,000株以上	10セット (12,000円相当)
10,000株以上	12セット (14,400円相当)

## 株主優待オリジナルの「キャラクター QUOカード」を進呈

平成30年3月期贈呈QUOカード



「HUGっ！プリキュア」

毎週日曜日 朝8:30～  
ABCテレビ・テレビ朝日系列にて放映中



「ゲゲゲの鬼太郎」

毎週日曜日 朝9:00～  
フジテレビほかにて  
放映中



「パンダの大冒険」

昭和48年3月17日公開作品



「サイボーグ009」

昭和43年4月5日～9月27日

## トピックス

### 株主さま限定スタジオ見学会実施！

株主の皆様にご当社についてより理解を深めていただくために、新大泉スタジオへ移転後初となるスタジオ見学会を実施いたしました。

北崎製作本部長からの挨拶の後、各部長によるスタジオ内の案内や、アニメの彩色(色付け)体験を行いました。

今後も定期的にスタジオ見学会を実施する予定ですので、どうぞ楽しみにお待ちしております。

#### 参加者の声

アニメの製作をじかに見てテレビで見るときのアニメをより深く感じることができた。また機会があれば参加したい。

社内見学ができてとてもうれしかったです。どうもありがとうございます。

普段体験できないようなことができて良かった。またこのような機会があったら参加したい。

色ぬりがすごいおもしろかった。



シアターでスタジオの設備について説明



製作現場を見学中



彩色(色付け)体験中

## 会社情報

(平成30年9月30日現在)

商号	東映アニメーション株式会社
英文社名	TOEI ANIMATION CO., LTD.
本社	〒164-0001 東京都中野区中野四丁目10番1号 中野セントラルパーク イースト5階 TEL: 03-5318-0678(代表)
従業員数	連結:752名 単体:485名
上場市場	JASDAQ(コード:4816)
ホームページ	<a href="http://www.toei-anim.co.jp">http://www.toei-anim.co.jp</a>

## 株主メモ

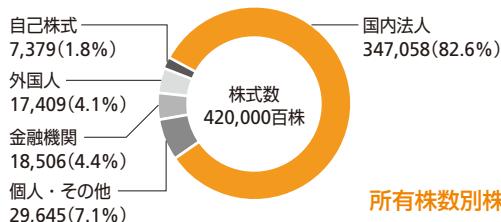
決算期	毎年3月31日
定時株主総会	毎年6月に開催いたします。
基準日	毎年3月31日 その他必要がある場合は、 あらかじめ公告いたします。
剰余金の配当	毎年3月31日現在の株主または登録株式 質権者にお支払いいたします。
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内1丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の 口座管理機関	東京都千代田区丸の内1丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	TEL 0120-232-711(通話料無料) (受付時間 土・日・祝祭日を除く 9:00~17:00)
公告方法	電子公告 <a href="http://corp.toei-anim.co.jp">http://corp.toei-anim.co.jp</a>

## 株式の状況

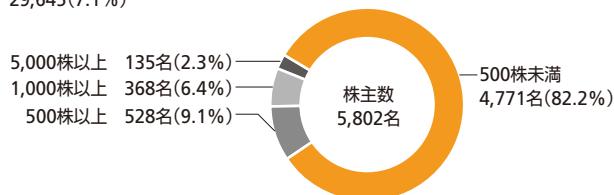
(平成30年9月30日現在)

発行済み株式総数	42,000,000株
株主数	5,802名

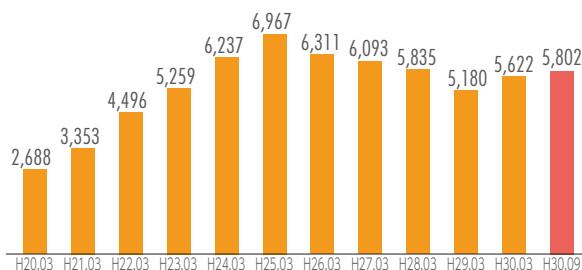
### 所有者別株式分布状況 (単位:百株)



### 所有株数別株主分布状況



### 株主数推移



## お知らせ

### ■ 住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。  
 なお、証券会社に口座がないため特別口座を開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行株式会社にお申出ください。

# 注目の 5作品



**「HUGっと!プリキュア」**  
毎週日曜日 朝8:30 ~  
ABCテレビ・テレビ朝日系列にて放映中



**「ゲゲゲの鬼太郎」**  
毎週日曜日 朝9:00 ~  
フジテレビほかにて放映中



**「ワンピース」**  
毎週日曜日 朝9:30 ~  
フジテレビほかにて放映中



**「爆釣バーハンター」**  
毎週火曜日 夕方5:55 ~  
テレビ東京系列にて放映中



映画  
**「ドラゴンボール超 ブロリー」**  
平成30年12月14日(金)  
公開予定

©バードスタジオ・集英社・[2018 ドラゴンボール超]製作委員会・ABC-A・尾田栄一郎・フジテレビ・水木プロ・鈴木まなほ・小学館・爆釣団・テレビ東京・2018映画プリキュアスーパースターズ!製作委員会・本郷あきよし・車田正美・BANDAI NAMCO Entertainment Inc.・BANDAI・武内直子・P・N・P・トルル・ポプラ社・おしりたんてい製作委員会・東映・石森プロ・東映アニメーション  
©Developed by DeNA

**免責事項**

この報告書に記載しております当社および当社グループの計画や見通しにつきましては、現在入手可能な情報から得られた経営者の判断に基づいたものであり、今後様々な要因の変化により異なる結果となることがあります。

本誌は、環境に配慮した森林認証紙および植物油インキを使用しています。

